

2021年9月30日

日興アセットマネジメント株式会社

※当資料において、「1年決算型」は「グローバル・フィンテック株式ファンド」を指します。



グローバル・フィンテック株式ファンド  
グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)  
グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり)  
グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)

足元の運用状況や組入上位銘柄の注目点などについて

- 金融（ファイナンス）とテクノロジーをかけ合わせた「フィンテック」の分野に着目する当ファンドは、2016年12月の設定以降、中長期で良好なパフォーマンスを誇っています。
- 本資料では、足元の運用状況や組入上位銘柄の注目点などについて、当ファンドのマザーファンドの助言会社であるアーク・インベストメント・マネジメント・エルエルシー（ARK）によるコメントなどをもとにご紹介いたします。

「グローバル・フィンテック株式ファンド」

Morningstar Award “Fund of the Year 2017”

国際株式(グローバル)型 部門 最優秀ファンド賞

Morningstar Award “Fund of the Year 2018”

国際株式型(グローバル・含む日本) 部門 優秀ファンド賞

Morningstar Award “Fund of the Year 2020”

国際株式型(グローバル) 部門 優秀ファンド賞



★★★★★  
2017  
Fund of The Year



★★★★★  
2018  
Fund of The Year



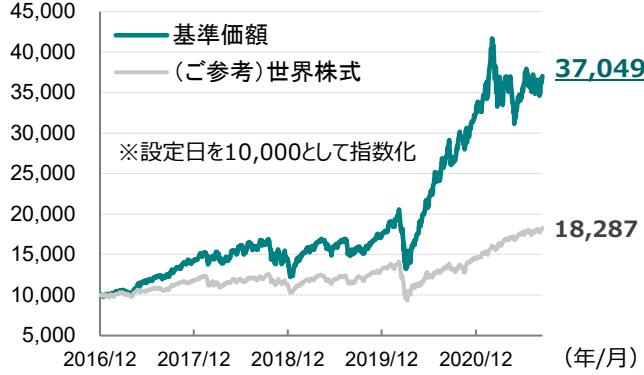
★★★★★  
2020  
Fund of The Year

※各賞の詳細は後述をご参照ください。

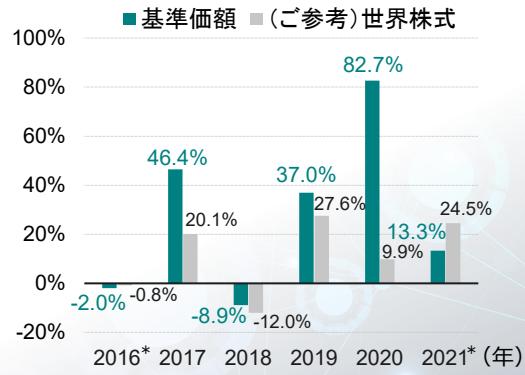
中長期で良好なパフォーマンスを誇る「グローバル・フィンテック株式ファンド」

(2016年12月16日（設定日）～2021年8月31日)

<設定来の基準価額(1年決算型)推移>



<各年の騰落率>



※基準価額は信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。

※世界株式：MSCI AC World Index（配当込み、米ドルベース）の値を当ファンドの基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の値に当日の為替を適用して円換算。

※上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」／(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

※当資料において、「1年決算型」は「グローバル・フィンテック株式ファンド」を指します。

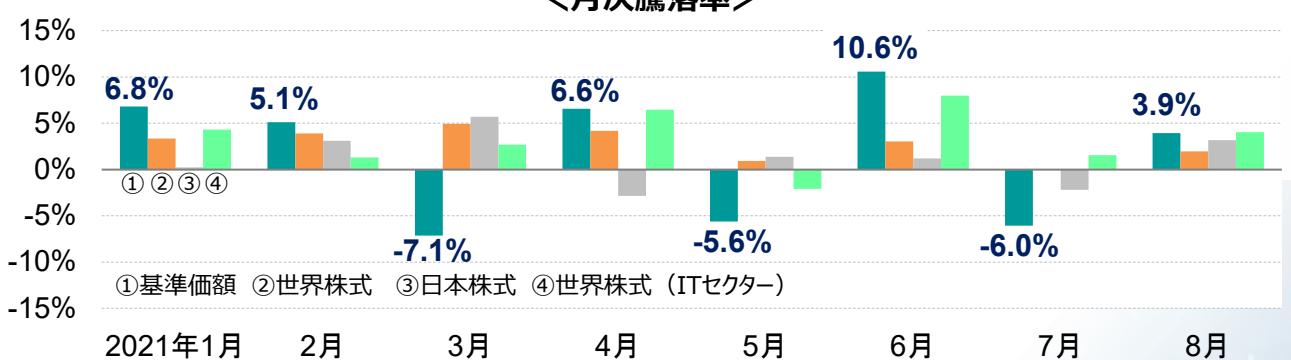
運用状況

2021年のパフォーマンスについて

※当ページでは、「グローバル・フィンテック株式ファンド」シリーズの4ファンドのパフォーマンスなどについて、便宜上、1年決算型を用いて説明しています。

＜2021年の基準価額（1年決算型）と主な株価指数の推移＞

(2020年12月末～2021年8月末)



【2021年1月～4月】

ハイテク株の利益確定売りが増加し、当ファンドの基準価額は軟調となる局面も

- ◆ 新型コロナウイルスのワクチン普及進展や米経済対策への期待の高まりを受け、株式市場は堅調に推移したものの、米長期金利の上昇が嫌気され、ハイテク銘柄を中心とするグロース株の利益確定売りが増加し、景気敏感株への資金シフトが進みました。
- ◆ グロース株の利益確定売りが進んだことから、当ファンドの基準価額は2-3月にかけて大きく下落したものの、期間を通じては上昇（+11.1%）しました。

※基準価額は信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。

※世界株式および世界株式（ITセクター）：MSCI ACワールド指数およびそのセクター指数、いずれも「配当込み、米ドルベース」の値を当ファンドの基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の値に当日の為替を適用して円換算。

日本株式：TOPIX（配当込み）

※上記指数はいずれも当ファンドのベンチマークではありません。

【5月～8月】

中国における規制強化などの影響を受け、当ファンドの基準価額は大きく変動

- ◆ 米国の早期利上げ懸念の後退などを背景に、米主要株価指数が史上最高値を更新するなど、株式市場は堅調に推移しました。
- ◆ グロース株の買戻しの動きがみられたものの、新型ウイルス変異株の感染拡大懸念の高まりや、中国における規制強化などの影響を受け、当ファンドの基準価額は小幅な上昇（+1.9%）にとどまりました。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド（年2回決算型）」／（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジあり・年2回決算型）へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

市場環境

米長期金利の落ち着きと共にグロース株が上昇

【グロース株に復調の兆し】

- 2021年の株式市場では、ワクチン普及による経済正常化への期待の高まりや、米長期金利の上昇などを受けて、昨年以降好調だったグロース株から、景気敏感株への資金シフトが起こりました。
- グロース株は、6月頃までバリュー株に比べて大きく出遅れていたものの、その後は米長期金利が落ち着きを取り戻したことによ伴ない、上昇に転じました。
- なお、米国では、年内にテーパリング（量的緩和の縮小）開始が決定されるとみられていますが、パウエルFRB（連邦準備制度理事会）議長は、市場への影響に鑑み、早期利上げに慎重な姿勢を示しています。

※世界株式（バリュー、グロース）：MSCI ACワールド指数のバリューおよびグロース指数の値、いずれも米ドルベース。

※上記指標はいずれも当ファンドのベンチマークではありません。

＜世界株式（グロース・バリュー）の推移＞

（2020年12月末～2021年8月末）



※世界株式はグラフ起点を100として指数化

2020/12 2021/2 2021/4 2021/6 2021/8  
(年/月)

信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

緩やかな経済成長局面においては、高成長企業への注目が高まる可能性

- IMF（国際通貨基金）の見通しによると、世界のGDP成長率は、新型ウイルスの影響でマイナス成長となった2020年の反動もあり、2021年は高い成長率が見込まれるもの、その後は鈍化するとみられています。
- 先進国に限ると、2023年以降の成長率は1%台にまで低下する見通しです。経済成長のスピードが緩やかとなるに連れ、株式市場では高成長企業への注目が再び強まる可能性もあります。

＜世界のGDP成長率の推移＞

（2020年～2025年予想）

※2021年以降は予想値、  
2022年までは2021年7月発表の数値、  
2023年以降は2021年4月発表の数値を使用



出所：IMF「World Economic Outlook : April 2021, July 2021 Update」

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」／(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

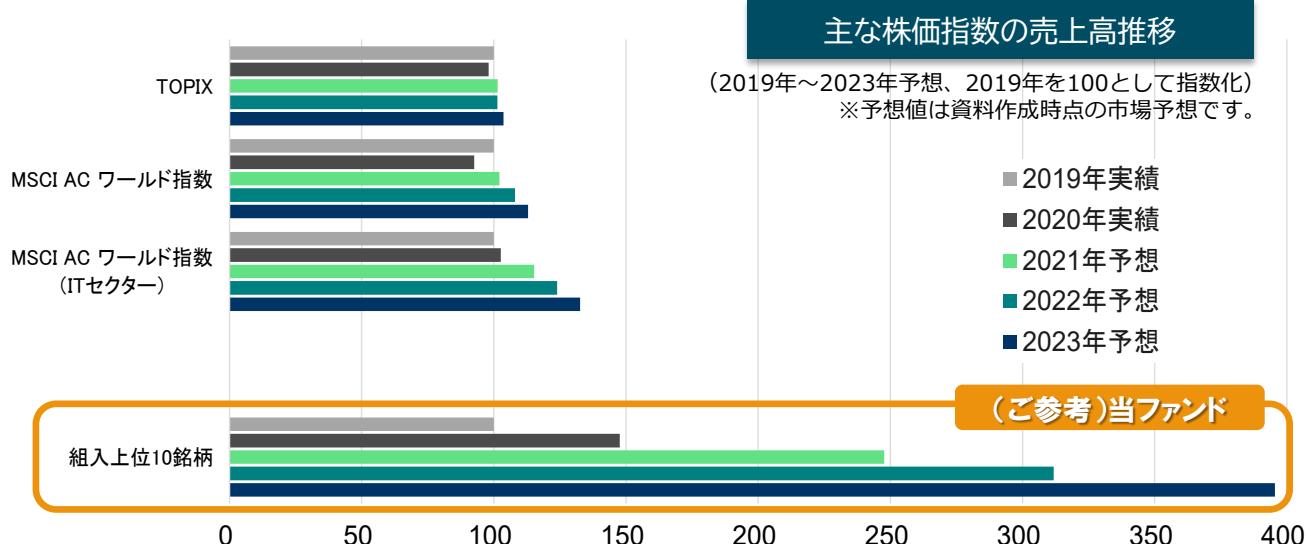
■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

業績見通し

組入銘柄の将来性に期待

株価は、将来の業績への期待を表すと考えられます。売上高の推移を見た場合、TOPIXや世界株式（MSCI AC ワールド指数）は2020年に売上減となり、その後の増加率の予想も小幅にとどまっています。

一方、当ファンドの組入上位10銘柄（2021年8月末）の平均売上高の伸びは、2023年には3.5倍（2019年比）を超えると見込まれており、当ファンドは、大きな成長が期待される銘柄群を中心にポートフォリオを構築していることが伺えます。



※信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記指数はいずれも当ファンドのベンチマークではありません。

※当ファンドの値は、2021年8月末現在の組入上位10銘柄（後述参照）の売上高の平均値です。なお、10銘柄のうちユーライパス社は1月決算であることから、期間をずらして（例：2020年1月期を2019年に計上）集計しています。

コラム 新たな決済サービスとして拡がりをみせる「BNPL」

- ◆ 「BNPL」とは、「Buy Now, Pay Later（今買って、後で支払う）」の頭文字を取ったもので、後払い分割サービスのことを指します。クレジットカードと比べて、ユーザー側の手数料負担が小さいことや、与信にかかる手続きが簡便化されるなどのメリットがあり、**欧米などの若年層を中心に、クレジットカードと並ぶ決済手段の一つとして普及**しています。
- ◆ BNPLは、その手軽さから、新規顧客層の開拓や、ショッピングサイトにおけるリピーターの増加など、加盟店側にとってのメリットも多く、**オンラインのみならず実店舗でもサービス導入**が進められています。
- 最近では、**米決済大手のペイパル・ホールディングスが、日本におけるサービス拡大に向け、BNPLビジネスを手掛けるスタートアップ企業のペイディ社を3,000億円で買収すると発表**し、大きな話題となりました。



※写真はイメージです。

※記載の銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものではありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものではありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド（年2回決算型）」／（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジあり・年2回決算型）へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 組入上位銘柄のご紹介①

### スクエア (業種: ソフトウェア・サービス)



米国の決済サービス大手



- 同社が提供するアプリ「Cash App」は、利便性の高さなどを背景に米国で高いシェアを有しており、ARKは、同社サービスが海外市場においても広く普及するとみています。
- ビットコインの売買・送金サービスを開始するなど、新たな付加価値の提供を続けており、今後、デジタルウォレットの普及に伴ない、同社ビジネスの更なる拡大が見込まれます。

【株価の推移】  
(2018年1月初~2021年8月末)



【売上高・EPS(一株当たり利益)の推移】  
(2018年~2023年\*)



### ショッピファイ (業種: ソフトウェア・サービス)



eコマースプラットフォームや  
独自の決済サービスなどを提供

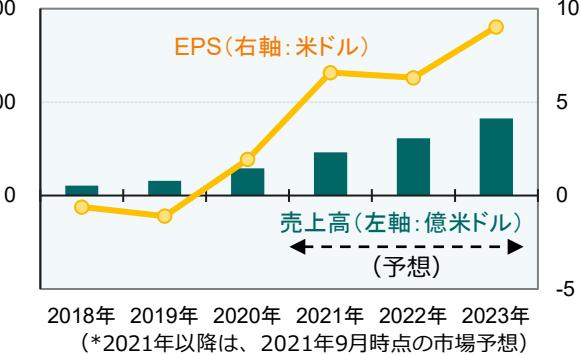


- 世界で小売業者がオンライン販売を強化する中、使いやすさを重視した同社のeコマースプラットフォームは、中小規模の小売店などのニーズを取り込み、大きく成長しています。
- 同社は独自の決済サービス「Shop Pay」を提供しており、将来的には、決済のみならず様々な種類の金融サービスが提供可能になると、ARKでは考えています。

【株価の推移】  
(2018年1月初~2021年8月末)



【売上高・EPSの推移】  
(2018年~2023年\*)



※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成。写真はイメージです。

上記は、情報提供を目的として、2021年8月末時点のグローバル・フィンテック株式ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、ARKのコメントなどをもとに日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものではありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものではありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 組入上位銘柄のご紹介②

コインベース・  
グローバル (業種: 各種金融)



米国を代表する  
暗号資産取引所を運営



- 2012年に誕生した同社は、現在では世界中に6,000万人以上のユーザーを有するなど、暗号資産取引所の大手としての地位を確立しています。
- 暗号資産の売買に加えて、DeFi（分散型金融）など関連分野のビジネス拡充を進めており、ARKは同社について、暗号資産市場拡大の恩恵を大きく受けるものと考えています。

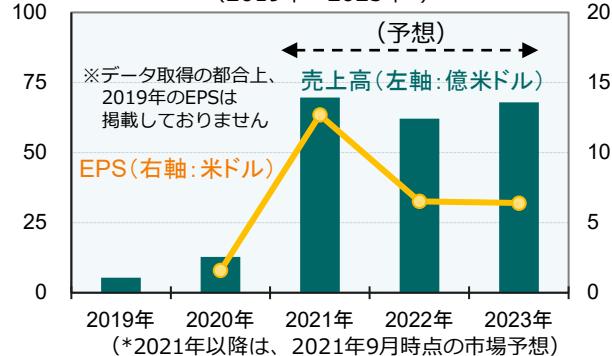
### 【株価の推移】

(2021年4月14日～8月末)



### 【売上高・EPSの推移】

(2019年～2023年\*)



アディエン (業種: ソフトウェア・サービス)



オランダを本拠とする  
決済ソリューションの大手



- 同社は、様々なチャネル・媒体における決済ソリューションに加え、決済で得られたデータを活用したリスクマネジメントなどのサービスも手掛けています。
- ARKの推計では、未だに世界人口の8割以上の人々が現金決済を利用しておらず、決済分野でのイノベーションの進展により、同社の収益機会の拡大につながるとみています。

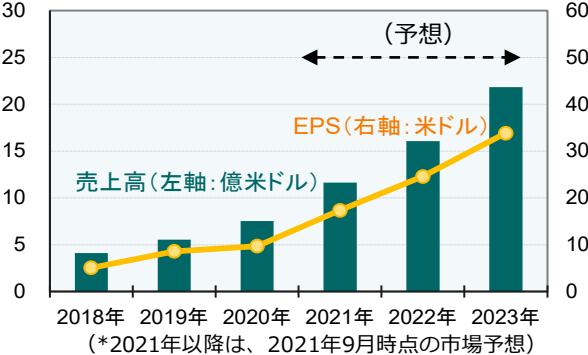
### 【株価の推移】

(2018年6月13日～2021年8月末)



### 【売上高・EPSの推移】

(2018年～2023年\*)



※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成。写真はイメージです。

上記は、情報提供を目的として、2021年8月末時点のグローバル・フィンテック株式ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、ARKのコメントなどをもとに日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものではありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものではありません。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」／(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 組入上位銘柄のご紹介③

シー (業種: メディア・娯楽)



ゲームやeコマース分野における  
アジア最大級の革新企業

ARKの見方



- 東南アジアを中心に、eコマースやデジタル決済、ゲームなどの事業を行なう、シンガポールのテクノロジー関連企業です。
- ゲームやeコマースなど各種事業で多くのユーザーを抱えており、eコマース利用者が決済サービスも同時に利用するなど、事業の相乗効果に注目しています。

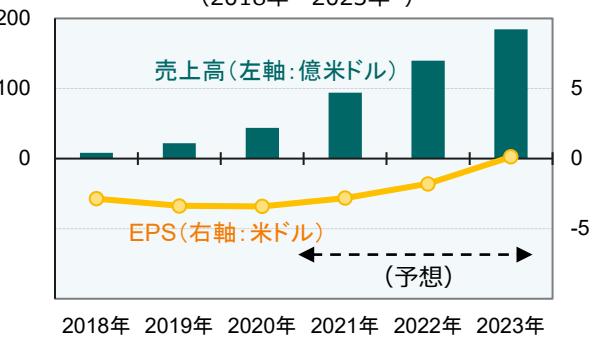
### 【株価の推移】

(2018年1月初~2021年8月末)



### 【売上高・EPSの推移】

(2018年~2023年\*)



(\*2021年以降は、2021年9月時点の市場予想)

ユアアイパス (業種: ソフトウェア・サービス)



業務プロセス自動化を支援する  
ソフトウェアの開発企業

ARKの見方



- 同社は、企業の様々な業務プロセスの自動化を実現するためのソフトウェアを提供しており、専門的な知識を持たないユーザーでも利用しやすい点などが評価されています。
- ARKは同社について、フィンテック企業が提供するサービスの生産性向上などに貢献し、業務プロセス自動化ニーズの拡大と共に、大きく成長するとみています。

### 【株価の推移】

(2021年4月21日~8月末)



### 【売上高・EPSの推移】

(2019年~2023年\*)



(\*2021年以降は、2021年9月時点の市場予想)

※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成。写真はイメージです。

上記は、情報提供を目的として、2021年8月末時点のグローバル・フィンテック株式ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、ARKのコメントなどをもとに日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものではありません。また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆するものではありません。

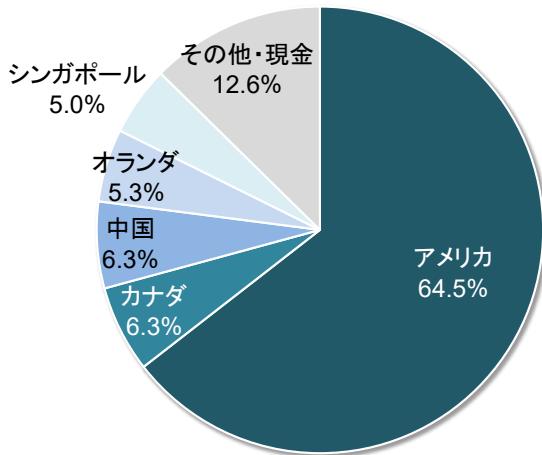
※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

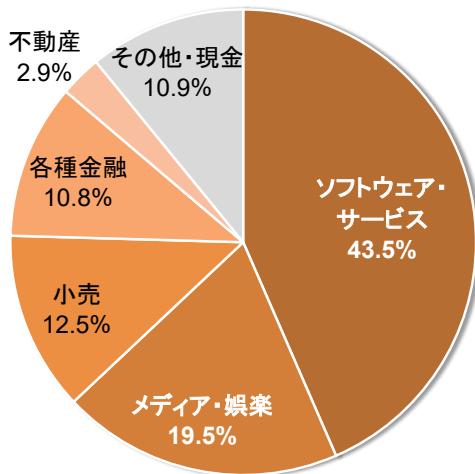
■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## ポートフォリオの概要(2021年8月末現在)

国・地域別比率



業種別比率



組入上位10銘柄 (組入銘柄数:41銘柄)

	銘柄名	国・地域名	業種	比率
1	SQUARE INC - A スクエア	アメリカ	ソフトウェア・サービス	8.3%
2	SHOPIFY INC - CLASS A ショッピファイ	カナダ	ソフトウェア・サービス	6.3%
3	COINBASE GLOBAL INC -CLASS A コインベース・グローバル	アメリカ	各種金融	5.6%
4	ADYEN NV アディエン	オランダ	ソフトウェア・サービス	5.3%
5	SEA LTD-ADR シー	シンガポール	メディア・娯楽	5.0%
6	ZILLOW GROUP INC - C ジロー・グループ	アメリカ	メディア・娯楽	4.6%
7	PAYPAL HOLDINGS INC ペイパル・ホールディングス	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.4%
8	MERCADOLIBRE INC メルカドリブレ	アメリカ	小売	4.3%
9	TWILIO INC - A トゥイリオ	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.2%
10	UIPATH INC - CLASS A ユーアイパス	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.3%

※上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。また、将来の組入れを保証するものではありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

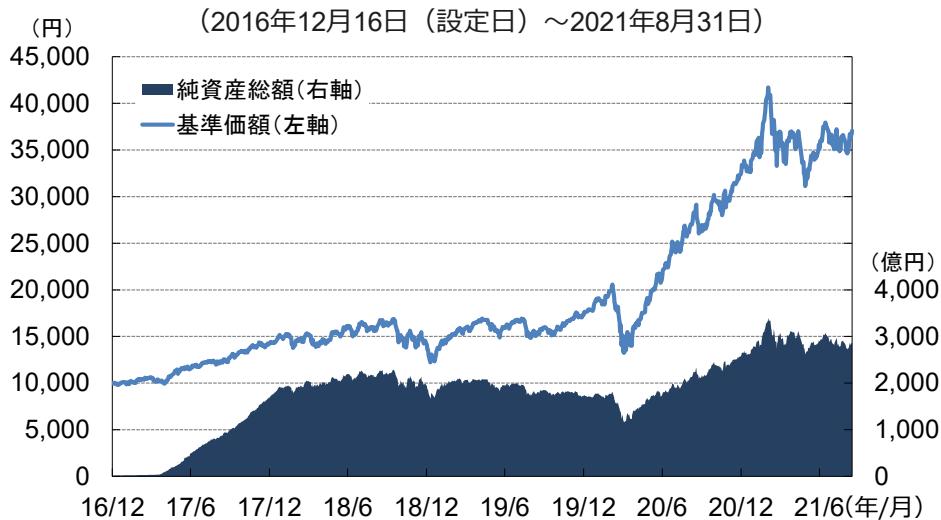
■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」/(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

※当資料において、「1年決算型」は「グローバル・フィンテック株式ファンド」を指します。

## 基準価額と純資産総額の推移

### 1年決算型



<分配金実績>

17年12月	0円
18年12月	0円
19年12月	0円
20年12月	0円
設定来合計	0円

<基準価額>

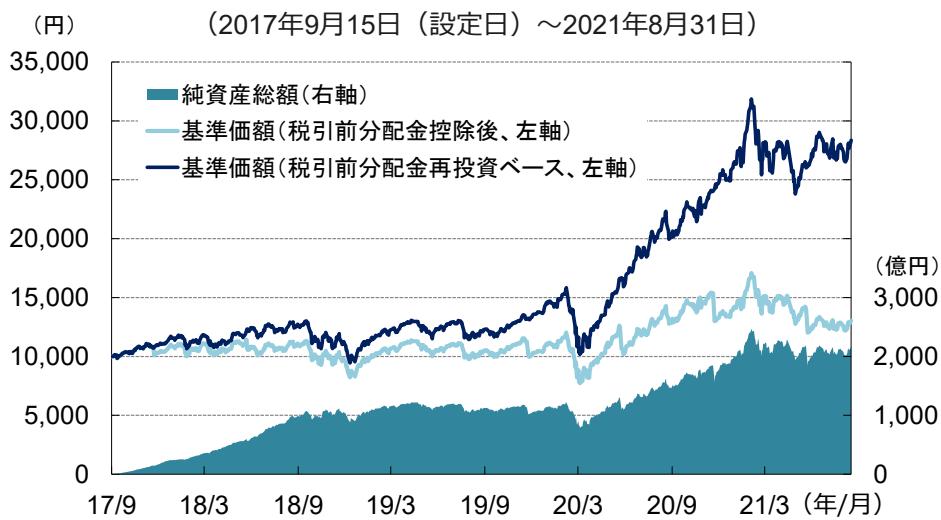
37,049円

<純資産総額>

2,881億円

(2021年8月31日現在)

### 年2回決算型



<分配金実績>

19年12月	1,250円
20年6月	2,000円
20年12月	2,500円
21年6月	2,000円
設定来合計	9,450円

<基準価額>

(税引前分配金再投資ベース)  
28,349円

(税引前分配金控除後)

13,035円

<純資産総額>

2,154億円

(2021年8月31日現在)

※基準価額は信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の、分配金は税引前のそれぞれ1万口当たりの値です。

※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものとして計算した理論上のものであることにご留意ください。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行なわない場合もあります。

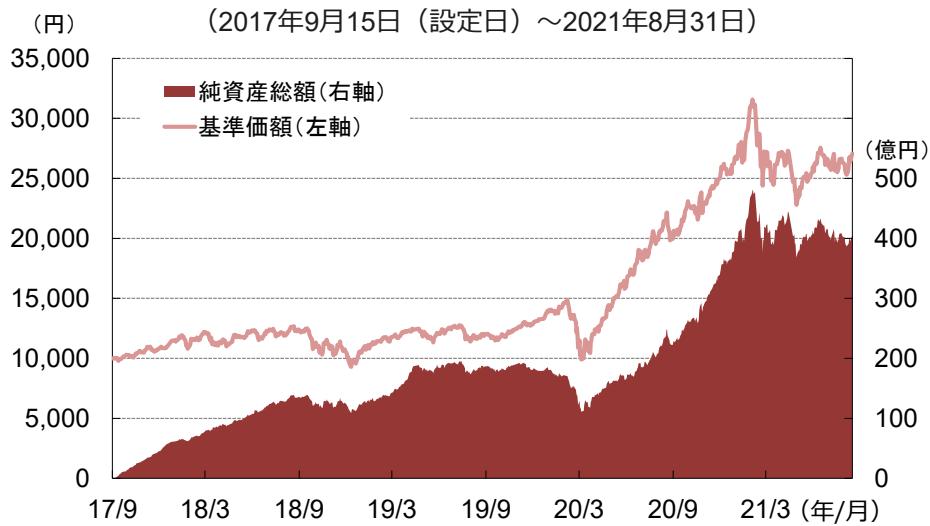
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」／(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## 基準価額と純資産総額の推移

### 為替ヘッジあり



#### <分配金実績>

17年12月	0円
18年12月	0円
19年12月	0円
20年12月	0円
設定来合計	0円

#### <基準価額>

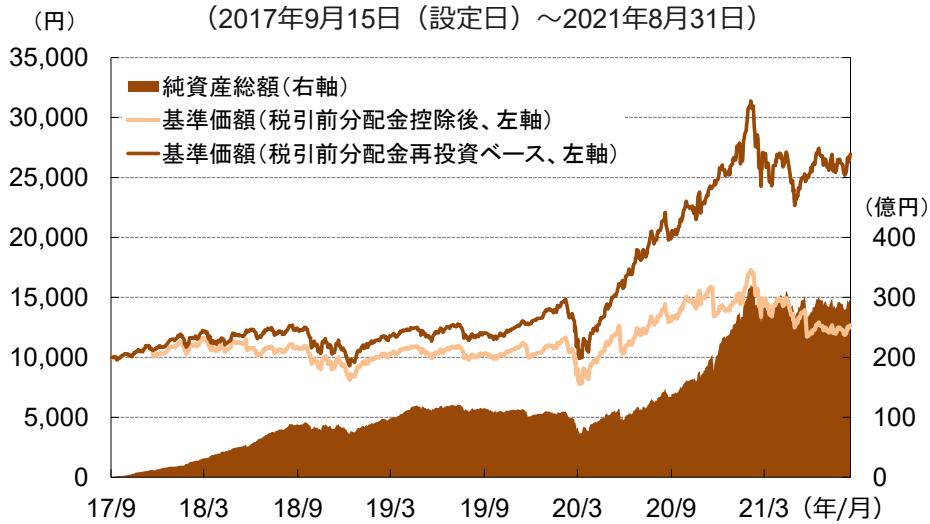
27,069円

#### <純資産総額>

405億円

(2021年8月31日現在)

### 為替ヘッジあり・年2回決算型



#### <分配金実績>

19年12月	950円
20年6月	2,100円
20年12月	2,500円
21年6月	2,000円
設定来合計	9,200円

#### <基準価額>

(税引前分配金再投資ベース)  
26,952円

(税引前分配金控除後)  
12,690円

#### <純資産総額>

297億円

(2021年8月31日現在)

※基準価額は信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の、分配金は税引前のそれぞれ1万口当たりの値です。

※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものとして計算した理論上のものであることにご留意ください。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行なわない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」／(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## ファンドの特色

- 1** 世界の株式の中から主にフィンテック関連企業の株式などに投資します。
- 2** 個別銘柄の選定において、アーク社の調査力を活用します。
- 3** お客様の運用ニーズに応じて、決算頻度や為替ヘッジの有無が異なる4ファンドからお選びいただけます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用ができない場合があります。

## お申込みに際しての留意事項

### ■ リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

### ■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)／(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

※当資料において、「1年決算型」は「グローバル・フィンテック株式ファンド」を指します。

## お 申 込 ミ メ モ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	<1年決算型> 2026年12月7日まで(2016年12月16日設定) <年2回決算型>／<為替ヘッジあり>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 2026年12月7日まで(2017年9月15日設定)
決算日	<1年決算型>／<為替ヘッジあり> 毎年12月7日(休業日の場合は翌営業日) <年2回決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 毎年6月7日、12月7日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行いません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

## Morningstar Award “Fund of the Year”について

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2017年、2018年、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。

国際株式(グローバル)型 部門は、2017年12月末において当該部門に属するファンド493本の中から選考されました。

国際株式型(グローバル・含む日本) 部門は、2018年12月末において当該部門に属するファンド340本の中から選考されました。

国際株式型(グローバル) 部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド579本の中から選考されました。

Morningstar Award“Fund of the Year 2017”・Morningstar Award“Fund of the Year 2018”・Morningstar Award“Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

## 手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

### ＜申込時、換金時にご負担いただく費用＞

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.85%(税抜3.5%)以内 ※ 購入時手数料(スイッチングの際の購入時手数料を含みます。)は販売会社が定めます。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※ 収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。 ※ 販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

### ＜信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用＞

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.925%(税抜1.75%)
その他の費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。 ※ 運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※ 投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

## グローバル・フィンテック株式ファンド

### 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	日本証券業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第6号	○	○		
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第67号	○	○	○	
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第43号	○		○	
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第633号	○			
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商) 第15号	○		○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第35号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商) 第6号	○			
a u カブーム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第61号	○	○	○	
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社S B I 証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第44号	○	○	○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第52号	○	○	○	
岡地証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第5号	○	○		
株式会社神奈川銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第55号	○			
株式会社熊本銀行	登録金融機関 九州財務局長(登金) 第6号	○			
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2938号	○			
株式会社群馬銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第46号	○		○	
株式会社京葉銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第56号	○			
株式会社滋賀銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金) 第11号	○		○	
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者 四国財務局長(金商) 第21号	○			
株式会社清水銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金) 第3号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金) 第7号	○		○	
十六T T 証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第188号	○			
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第170号	○			
スルガ銀行株式会社	登録金融機関 東海財務局長(登金) 第8号	○			
ソニー銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第578号	○		○	○
株式会社第四北越銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第47号	○		○	
株式会社筑邦銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金) 第5号	○			
株式会社千葉銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第39号	○		○	
株式会社中京銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金) 第17号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第140号	○		○	○
株式会社東邦銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金) 第7号	○			
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者 東北財務局長(金商) 第36号	○			
株式会社富山銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金) 第1号	○			
南都まほろば証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商) 第25号	○			
西日本シティ T T 証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商) 第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第142号	○	○	○	○
浜銀 T T 証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第1977号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商) 第20号	○			
株式会社広島銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金) 第5号	○		○	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第152号	○	○		
株式会社福岡銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金) 第7号	○		○	
株式会社福邦銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金) 第8号	○			
P a y P a y 銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第624号	○		○	
株式会社北陸銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金) 第3号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第165号	○	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第167号	○			
丸八証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第20号	○			
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第54号	○		○	○
株式会社三井UF J 銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第5号	○		○	○
株式会社三菱UF J 銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UF J モルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第5号	○		○	○
三菱UF J 信託銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第33号	○	○		
三菱UF J モルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2336号	○	○	○	○
株式会社宮崎銀行	登録金融機関 九州財務局長(登金) 第5号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第6号	○	○		
株式会社愛知銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第12号	○			
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第67号	○	○	○	
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○			
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第35号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号	○			
a.uカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社S B I 証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第3号	○		○	
OKB証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第191号	○			
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡地証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第5号	○	○		
岐阜信用金庫	登録金融機関 東海財務局長(登金)第35号	○			
株式会社熊本銀行	登録金融機関 九州財務局長(登金)第6号	○			
株式会社三十三銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第16号	○			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第3号	○			
十六T T証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第188号	○			
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第170号	○			
株式会社第四北越銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第47号	○		○	
株式会社筑邦銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第5号	○			
株式会社千葉銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第39号	○		○	
株式会社中京銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第17号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
西日本シティT T証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
浜銀T T証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1977号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号	○	○		
株式会社福岡銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第7号	○		○	
株式会社福邦銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金)第8号	○			
P a y P a y 銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	○			
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第33号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	

(50音順、資料作成日現在)

グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第6号	○	○		
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第67号	○	○	○	
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第43号	○		○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第35号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商) 第6号	○			
a.uカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第61号	○	○	○	
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第44号	○		○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第52号	○	○	○	
岡地証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第5号	○	○		
株式会社熊本銀行	登録金融機関 九州財務局長(登金) 第6号	○			
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2938号	○			
株式会社葉銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第56号	○			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金) 第3号	○			
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第188号	○			
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第170号	○			
株式会社筑邦銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金) 第5号	○			
株式会社東京銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金) 第17号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第140号	○		○	○
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商) 第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第142号	○	○	○	○
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第1977号	○			
フィディリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第152号	○	○		
株式会社福岡銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金) 第7号	○		○	
株式会社福邦銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金) 第8号	○			
P a y P a 銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第624号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第165号	○	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第167号	○			
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第54号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第5号	○		○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第33号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2336号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)

グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第6号	○	○		
株式会社愛媛銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金) 第12号	○			
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第35号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商) 第6号	○			
a.uカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第61号	○	○	○	
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第44号	○		○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第52号	○	○	○	
岡地証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第5号	○	○		
株式会社熊本銀行	登録金融機関 九州財務局長(登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金) 第5号	○			
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第188号	○			
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第170号	○			
株式会社筑邦銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金) 第5号	○			
株式会社東京銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金) 第17号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商) 第140号	○		○	○
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商) 第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第142号	○	○	○	○
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第1977号	○			
フィディリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第152号	○	○		
株式会社福岡銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金) 第7号	○		○	
株式会社福邦銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金) 第8号	○			
P a y P a 銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第624号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第165号	○	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第167号	○			
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第54号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第5号	○		○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金) 第33号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第2336号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)

■当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)」(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。